

私たちは、高速道路の安全・安心を最優先に、
高速道路の進化に挑み続け、
地域の発展と豊かな未来の実現に貢献します

高速道路は、人々の生活に深く根差し、永く将来にわたり我が国の文化・産業の発展に寄与する重要な社会基盤です。私たちNEXCO西日本グループは、人や物の全国的な交流・流通を支える高速道路事業やSA・PA事業などの関連事業への取り組みを通じて、西日本地域の経済の発展と生活の向上に貢献するという使命に応えます。また良好な環境の保全・形成や、技術や人材交流を通じた国際社会の発展などに積極的に取り組み、あらゆる面で良き企業市民として社会的責任（Corporate Social Responsibility）を全うします。

当社グループのCSR活動方針

事業活動を柱として、社会の持続的な発展に貢献します

当社グループの最大のCSRは、事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献することです。具体的には「高速道路の安全・安心の確保と着実な整備」、「SA・PAでのお客さまサービスの提供」であり、それらを着実に実行することが、社会の発展への貢献、ひいてはグループの成長につながっていくものと考えています。



当社グループの主な事業活動とSDGs

CSRの重要課題（マテリアリティ）と取り組み状況の詳細はP.53～56に掲載しています。



ソーシャル・ファイナンス

当社が策定したソーシャル・ファイナンス・フレームワーク*が、ICMA（国際資本市場協会）の定めるソーシャルボンド原則に適合している旨の外部評価を、2021年6月に取得しました。

ソーシャル・ファイナンスによって調達した資金により、高速道路の新設・改築等を行うとともに、加速化する道路の老朽化、激甚化・頻発化する自然災害、逆走防止などの安全・安心対策などの事業活動を通じて、SDGsの達成に貢献します。

ソーシャルボンド

累計資金調達額 4,600億円
投資表明投資家 80社

ソーシャルローン

累計資金調達額 500億円
融資表明金融機関 27社

(2022年3月末現在)

*当社の高速道路事業（新設、改築、修繕並びに大規模更新）等とSDGsとの親和性を4つの視点（調達資金の使途、プロジェクトの評価及び選定プロセス、調達資金の管理、レポート）から取りまとめた資料

ソーシャル・ファイナンスの詳細はこちら

